

インフラ分野のDX推進

東北地方整備局などによる東北みらいDX・i-Icon construction連絡調整会議（会長・中尾吉宏同局企画部長）は3日、仙台市の同局内で2025年度みちのくインフラDX



みちのくDX奨励賞18団体を表彰

奨励賞の表彰式を開いた写真。（受賞者は2月26日付6面既報）。

同局の平館淳一東北インフラDX推進室長は「建設産業は地域のインフラ整備、維持管理、災害復旧対応の担い手であると同時に、地域社会の安全安心の確保を担う地域の守り手としてなくてはならない存在だ。この賞が受賞者の励みになるとともに、皆さんの取り組みを広く紹介・広報することでインフラ分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進が図られ、建設業界に携わる人たちの未永い活躍につながっていくことを願っている」と話し、工事業務部門11団体、民間企業部門7団体の計18団体の代表者に賞状を手渡した。

